

## 生物多様性保全への取組み(1)

- 環境方針③に生物多様性保全を推進することを宣言しました。
- これから、どのように生物多様性保全に取り組んで行くかを、皆で勉強しながら進めていきたいと思えます。

- そもそも生物多様性って何ですか？(Q)

(A)生物の「つながり」と「個性」が地球上のいのちと暮らしを支えているのです。  
環境NEWS第80号を参照願います。

- なぜ生物多様性が今、注目されるようになったのですか？(Q)

(A)生物多様性を失うことが、私たちのいのちと暮らしを失うことにつながるからです。  
私たちが毎日食べているご飯、野菜、魚、肉などの食べ物、衣服に使われている絹や羊毛、麻などの繊維、住んでいる家の木材など、私たちの暮らしは多くの生物に依存しています。

医薬品には、伝統的に植物をはじめとする多くの生物が使われています。例えば、アスピリンはヤナギの樹皮の成分が鎮痛、解熱に効果があったことから合成されたものです。

インフルエンザの治療に用いられるリン酸オセルタミビル(販売名:タミフル)の原料は中華料理の材料として利用される八角(トウシキミの実)から抽出されたものです。

もし、これらの植物がなければ、私たちはさらに多くの病気に苦しめられたに違いありません。  
これら以外にも私たちの暮らしはさまざまな面で生物多様性の豊かさに支えられています。

—出典:生物多様性100問より抜粋—